

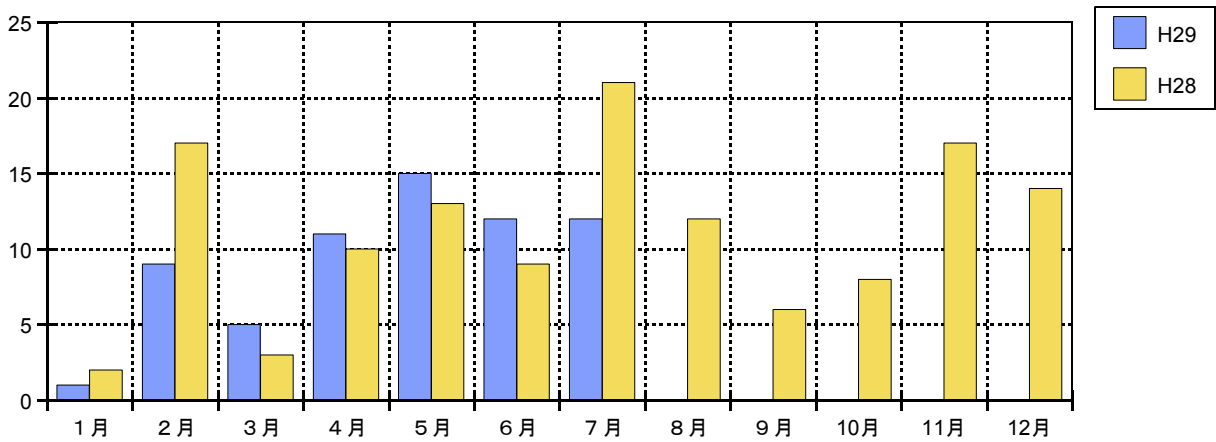
子供・女性安全対策

北見方面本部
生活安全課

- 子供や女性は、犯罪の被害に遭いやすく、時には凶悪な犯罪の被害者となる可能性があります。
- 北海道警察では、凶悪な犯罪につながるおそれのある子供や女性に対する声掛けやつきまといなどの行為について、凶悪な犯罪に至らない行為であっても、その行為者に対し検挙・警告等の措置を講じています。

なお、北海道警察では、これらの声掛けなどを「前兆事案」と呼んでいます。

● 平成29年 北見方面管内の前兆事案届出受理件数（平成29年7月末現在）



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
H29	1	9	5	11	15	12	12						65
H28	2	17	3	10	13	9	21	12	6	8	17	14	132

※ 7月末までの届出受理件数は65件で、前年同月比-10件です。

【前兆事案の態様】

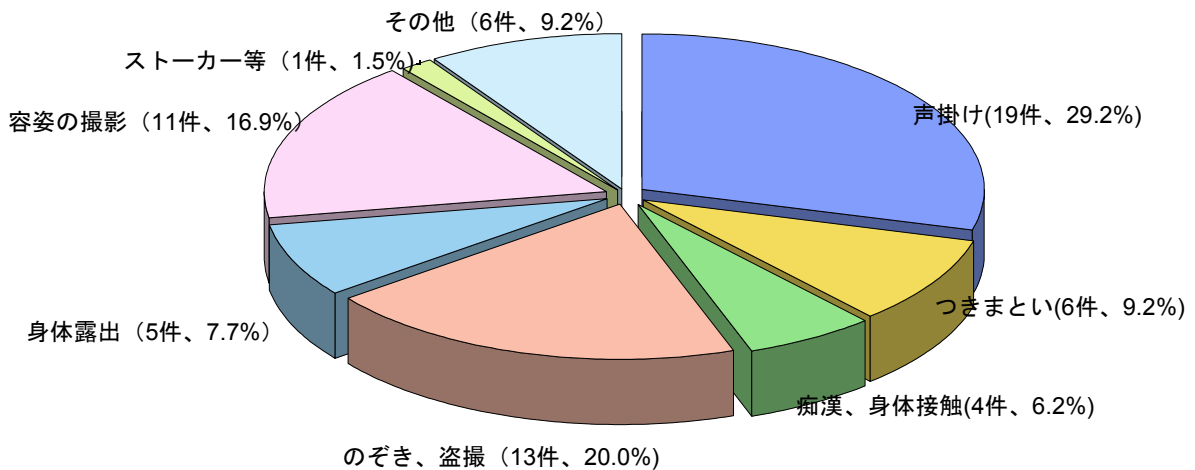
態様	行為
声掛け	「飴あげる」「車に乗らないかい」などの、犯罪に至らない声掛け行為
つきまとい	被害者の後をついていくなどのつきまとい行為や進路に立ちふさがる行為
痴漢・身体接触	直接又は衣服の上から体に触れる行為（強制わいせつに至らない行為）
のぞき・盗撮	他人の居室、浴室、トイレなどの場所や、他人の衣服で覆われている下着などをのぞいたり、盗撮する行為
身体露出	下半身などの体の一部又は全部を露出する行為
容姿の撮影	携帯電話、デジタルカメラなどを使用し、無承諾で撮影する行為

ストーカー等（届出受理時に行為者が不詳のもの）	待ち伏せ、押しかけ、無言電話などのつきまといなどやストーカー行為
その他	上記以外の行為で、粗野又は乱暴な言動、卑わいな言動、被害者に不安を抱かせる行為

● **平成29年 北見方面警察署別の前兆事案届出受理件数（平成29年7月末現在）**

	声掛け	つきまとい	痴漢 身体接触	のぞき 盗撮	身体露出	容姿の撮影	ストーカー等	その他	合計
北見方面	19	6	4	13	5	11	1	6	65
北見署	6		1	9	2	1		3	22
遠軽署	4	5	1			4			14
網走署	4	1	1	1	1	5		2	15
美幌署				1	2				3
斜里署	2			1					3
紋別署	3		1			1	1	1	7
興部署				1					1

北見方面管内、態様別（前兆事案65件）



● **平成29年7月中の主な発生事例等**

- 7月下旬、北見市内において、集合住宅に居住する女性を狙い、盗撮のぞき等を繰り返していた行為者を特定し検挙しました。
- 7月上旬、紋別市内において、子供に対し複数回に渡り声かけを行っていた行為者を特定し、警告しました。
- 7月中旬、北見警察署管内において女性に対し声かけをした行為者を特定し、警告しました。

● **前兆事案の発生傾向**

7月中は盗撮、のぞき等の事案が増加（前月比+5件）しています。

「2階だから」「外から見えにくいから」「こんな小さな窓からは覗かれない」などと思っていないですか？

行為者は、明かりがついていてカーテン等をしていない窓や、家の中が見える場所を、手当たり次第に探し回ってのぞいています。

カーテン等の目隠し、確実な施錠はもちろんのこと、防犯対策の一環として、一度夜間に自分の部屋が外からどれくらい見えるのか確認することをお勧めします。

また、年齢を問わず、

「夜間は明るい道や、人通りがある道を通行する」

「室内に入る時は周囲に不審者がいないか確認する」

「スマホを使用しながら、イヤホンで音楽等を聞きながら歩かない」

「危険と思ったときは大声で助けを求める」

などの自主防犯に心がけましょう。

不審な者がいた場合は、直ぐに近くの店、会社、家などに助けを求める、または直ぐに110番通報して下さい。

● 女性の安全対策について

被害防止のポイント

- ◇イヤホンで音楽を聴いたり、スマートフォンを操作しながら歩かない。
～犯人が背後から接近してきても気がつかない場合があります。
- ◇夜間の一人歩きは極力避け、人通りの多い明るい道を通る。
～女性の夜間の単独行動は被害に遭う危険性が高くなります。
- ◇防犯ブザーなどの防犯グッズを携帯する。
～いざというときに周囲に助けを求めるために有効です。
- ◇玄関に入って施錠するまで周囲に十分警戒する。



● 子供の安全対策について

～主な対処方法～

普段からお子さんと

- ★ 大声を出して逃げる
- ★ 防犯ブザーを鳴らす
- ★ 近くの人や店、家に助けを求める
- ★ 大人に知らせる

等の対処方法を話し合うとともに

- ★ 人気のない場所は一人で行かせない
- ★ 「子供110番の家」「防犯ステーション」の場所を確認させることが大切です。



【スマホの『ながら歩き』にご注意!!!】

ゲームに限らず、スマートフォンに熱中しすぎると、周囲に対する注意力、警戒心が散漫となり、思わぬトラブルや事故等を引き起こすおそれがあるほか、痴漢、盗撮などの被害に遭うおそれもあります。

また暗闇でのスマホの光は、自分の位置を周りに教えることになり、犯罪者を引き寄せる可能性があります。

極力夜間の一人歩きを控えるとともに、十分に周囲の状況に気を配るようにしましょう。

みんなの合言葉は何かのおすし」

知らないひとには、ついて **い**か ない

くるまにはぜったい **い**らない

お おごえをだす

す ぐにげる

まわりの大人に **し**らせる

